

所属・氏名 (総合リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 氏名 : 田尻 佑喜)

著書、学術論文等の名称		単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概要
1 (著書) 連載 スーパー臨床神経病理 カンファレンス 第2回.	共著	2024年1月, 2024年2月.	医学書院 BRAIN and NERVE 第76巻第2号・3号.		臨床神経病理 症例提示連載企画記事. 本人担当部分抽出不可能. (著者:足立正, 鈴木有紀, <u>田尻佑喜</u>)
2 (学術論文) A Single institution Study on Predictors of Short- term Progression from Mild Cognitive Impairment in Parkinson's Disease to Parkinson's Disease with Dementia. (筆頭著者)	共著	2020年2月	Yonago Acta Med. 63(1):28-33.		軽度認知障害を伴うパーキンソン病(PD-MCI) において、短期間に認知症を伴うパーキンソン 病(PDD)へ進行する事前予測因子として立ち 眩み感、衝動制御障害を特定した. データ収集・データ解析・執筆を担当. (著者: <u>田尻佑喜</u> , 和田健二, 足立正, 中島健 二, 花島律子 ほか)
3 (報告・発表) 神経難病患者での Online 診 療導入の心理的、環境的障 害についての検討.	筆頭 発表者	2023年5月	第 64 回日本神経 学会学術大会. 千葉市.		神経難病患者アンケート調査により Internet の 自宅使用が無いことが Online 診療導入の強固 な阻害因子であることを特定した. データ解析・発表を担当. (演者: <u>田尻佑喜</u> , 柴田曜, 災川洋史, 石田義 則, 宇川義一, 花島律子 ほか)
4 (シンポジウム演者) 地方運動障害疾患 telemedicine の現状と今後 の課題. 地方都市大学病院での神経 難病 online 診療導入の現状 と課題.	シンポジ スト登壇	2023年7月	第 17 回日本パーキ ンソン病・運動障害 疾患学会コングレ ス. 大阪市.		地方都市大学病院での telemedicine 診療導入 に際して患者のハード面・ソフト面での導入とト ラブルシューティング、また関連する病院事務、薬 局対応といった様々な課題提示と今後の展望に について. (登壇者: <u>田尻佑喜</u> , 石田義則)
5 (市民向け講演会) 認知症をどう判断し治療する か、患者さんと認知症医から のメッセージ.	分担 講師	2024年8月	とりだい病院倉吉メ ディカルセミナー. 鳥取県倉吉市.		認知症の診断、治療についての講演. (講演者: <u>田尻佑喜</u> , 宇野哲史, 森田明美)
6 (市民向け講演会) 認知症の発症予防・進行予 防.	分担 講師	2024年10月	とりだい病院松江メ ディカルセミナー. 島根県松江市.		認知症の発症予防・進行予防についての講演. (講演者: <u>田尻佑喜</u> , 宇野哲史, 足立正)

令和 7 年 4 月 1 日 現在